

# みどりの丘

## ボランティアの紹介

平成 28 年最後のボランティアとして相模湖音楽隊ブリーズハーモニー様にてクリスマスに演奏会のプレゼントがありました。



### ユニット炊飯を始めました

10月よりユニット炊飯を始めました。炊き立てのご飯に皆様大変喜ばれています。

炊飯の様子



セリ、なすな、ごぎょう、はこべら  
ほどけのぎ、すずな、すずしろ

春の七草を調べて  
みました。



### 施設内研修の様子



施設では定期的に施設内研修を実施しております。AEDを使用した心肺再生方法や人工呼吸方法を研修しています。

研修の様子です。



### 獅子舞 増原囃子保存会様

毎年恒例の獅子舞が今年もやって来ました。獅子舞の意味を調べてみると、『悪魔祓い』、『飢餓や疫病を追い払う』、『噛む事で邪気を食べてくれる』等の意味があるそうです。



### 年末餅つき大会

12/27(火)

施設で利用者様による餅つきを行いました。

写真を見ても分かる様に、皆様大変喜ばれておりました。



# みどりの丘だより

平成 28 年 10 月～12 月  
1 月 15 日発行  
(第 7 号)



社会福祉法人 寿栄会 特別養護老人ホーム 相模湖みどりの丘  
〒252-0176 神奈川県相模原市緑区寸沢嵐 1019-8  
TEL 042-685-1165(代)



1月1日 獅子舞

- 1、利用者の自立支援に努める
- 2、利用者本位のサービスを提供する。
- 3、利用者にとって満足度の高いサービスを追求する。

#### ● 施設長挨拶

新年明けましておめでとうございませう。昨年中は相模湖みどりの丘の運営に對しまして、ご厚情を賜り深く感謝申し上げます。二年目を迎えた昨年は短期入所(ショートステイ)の受け入れを開始しました。時間の経過と共に徐々にご利用者様がが増えております。相模原市緑区内の城山、津久井、相模湖、藤野地域であればご自宅まで車による送迎も行っております。また、神奈川県立津久井高等学校福祉科生徒による介護実習の受け入れや、帝京大学八王子キャンパス学生の介護等体験の受け入れを行い、入居者様と若者たちとの交流も図ることが出来ました。帝京大学生による介護等体験については、大変好評でしたので、今年も受け入れの学生を大幅に増やす予定にしております。家庭に在るような雰囲気を出すため、ユニットでの炊飯も始めました。新たな行事として餅つき大会も行い、「よいしょー」の掛け声のもと、ご入居者様にも一緒に餅をついて頂きました。一年目で出来なかつた様々な試みを昨年は実施することが出来ました。ご入居者様のことをより深く理解し、業務の円滑化を図りながら今年も新たな試みを行いたいと考えております。「みどりの丘だより」を通じ施設の様子をお伝えする中で、本施設の取り組みをご家族様にもご理解頂ければ幸いです。今年もご家族様はじめ関係の皆様にとって良い一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

井草 利一

### お知らせ・連絡・予定

☆相模湖みどりの丘では入居者様への配慮、及び健康促進の為、施設及び敷地内は全面禁煙です。ご家族様のご協力をお願い致します。



☆インフルエンザが流行しています。施設への来所時はマスク着用、及び手洗い、うがいの励行をお願い致します。



☆12月より管理体制の見直しにより入居者様の居室変更が多くなってしまいました。ご家族様には大変ご迷惑をおかけしました。

#### 編集後記

医療での隠語で「ムンテラ」と言う言葉があります。ムント「ロ」+「テラピー」治療の造語で「言葉」で治療する。と言う意味があるそうです。普段私達は言葉を遣はず無意識に会話をしていますが、知らず知らず言葉で誰かを傷つけていたり、思いどおりにならないと強い口調になつてしまっています。客観的に見れば気付く事も、感情に任せて環境のせいにしてたり、誰かのせいにしてしまう事も少なくありません。しかし、その時の状況を相対的に見る事が出来たら、言葉は「武器」から「薬」に変わります。ムンテラはこの薬の事だと思えます。入居者様の「ありがとう」の一言が私達を勇気付けたり、会話を入居者様を笑わせたり、言葉で環境を変化させたり出来たら入居者様や職員全員が気持ち良く生活出来る様な気がします。政治家や芸能人の失言の揚げ足を取る様な世間の風潮ですが、施設では言葉のキャッチボールをもう一つの薬として投薬したいと思えます。それには先ず私達が処方する「笑顔」と「言葉」を大切にすること、入居者様を良く理解すること、そしてそれを継続して行く事だと思えます。

人は心無い言葉には想像以上に敏感です。子供も老人もそして私達も。

広報委員会

皆様と散歩に出掛けました。↓ 2Fフロア 日常のご様子 お誕生日会を開催しました



折り紙で傘を作りました。↓ 3Fフロア 入居者様作品紹介



ドッグセラピーにて↓ 4Fフロア 日常のご様子



委員会紹介 今号は排泄委員会と事故防止委員会です。

### 【排泄委員会】

排泄委員会の活動は、オムツ利用者様の再確認とオムツ使用量の調査をして「本人様に合ったオムツを提供しております。オムツ提携会社と話し合い、新しいパットやリハビリパンツを取り入れて入居者様に合った物を検討し使用しております。また肌への影響などを軽減する為、全ユニットへ呼びかけてオムツ交換時の洗浄・清拭の徹底を致しました。

今年も引き続き活動を行い、排泄に対する問題点の取り上げ・改善をして行きたいと思っております。今後とも協力を宜しくお願い致します。

委員長 安藤聡美



### 【事故防止委員会】

事故防止委員会では、施設内で起こる転倒等の事故を未然に防止するための取り組みを行っています。事故を防止するためには、入居者様の生活動線や身体能力や思考等に関する話し合いを持ち、事故を未然に防ぐための職員の「気づき」を育成することが重要です。

本委員会では年二回の研修会を主催していますが、一回目は教材を使用した日常生活のことにリスクがあるのかをテーマに行いました。

三月には二回目の研修会を予定しており、各メンバーもその準備をしています。

委員長 吉田 政男



12月17日(土)クリスマス会を開催しました。皆さん、プレゼントを頂き大喜びです!! 相模湖音楽隊ブリーズハーモニーの皆様による素敵な音楽を披露して頂きました。



良い思い出が出来ました。

実行委員会の皆さんです。



☆津久井高等学校福祉科の学生による介護実習と帝京大学の学生による介護等体験の様子です! 入居者の皆様も喜んでいました!

